

日付は固定

令和6年4月1日

敦賀港国際ターミナル株式会社
代表取締役社長 様

・原則 代表者名+代表者印
難しい場合は管理責任者名(役職記載必須)+印+社印
(上記不足の場合は受付不可)

所在地 ○○県○○市○○町0-0

社名 ○○○○株式会社

代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○

代表者印

指定申請書兼事業計画書

助成事業者の指定を受けたいので、敦賀港グリーン物流推進事業（トライアル支援事業）助成金交付要領第5条の規定に基づき、関係書類を添えて指定申請書兼事業計画書を提出します。

また、輸送に関する効果検証や敦賀港PRへの協力を行うこと（コスト、日数、輸送実績等のトライアル輸送関連情報の提供、プレスリリースやセミナーでの事例紹介など）についても同意いたします。

1 事業計画

①	開始年月日	令和6年4月1日	
対象となる貨物の輸出入先について中国との輸出入の場合は中国に○ それ以外の場合は国名を記載		令和7年3月31日	
		中国	中国以外 国名（韓国）
基本的には上限額を記載 ③中国に○の場合は150万円 ④中国以外は100万円		1,000,000 円	
		※↑上限100万円中国との輸出入ありの場合は150万円	

2 添付書類

- ・別紙1・2

※上記助成金について提出いただいた書類の内容については、当助成金の交付手続き以外に使用することはございません。

様式第1号別紙1 (第5条関係)

コンテナ取扱見込み確認書

	実施時期(月)	輸入(TEU)	輸出(TEU)	合計(TEU)
今年度の利用見込み本数について記載 正確な予定でなくても可	4月	10		10
	5月			
	6月	10		10
	7月			
今年度利用見込	8月			
	9月	10		10
	10月			
	11月			
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
	合計	30		30

令和6年度における敦賀港グリーン物流推進事業（トライアル支援事業）助成金の実施にあたり、事業実施年度から今後おおよそ5年間のコンテナ取扱見込みとして、年間50TEU以上の取扱いが見込まれることを下記の通り報告いたします。

敦賀港利用貨物量見込み (TEU)

6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
30	35	40	45	50

↑
事業開始から年度末までの利用計画

最終目標 (50TEU以上)

↑
10年度には50TEU以上になるよう数字を記載ください

※制度上50TEU以上と記載がない場合は助成金対象とならない場合がございますのでご注意ください

様式第1号別紙2（第5条関係）

貨物確認書

今回助成金対象貨物(該当するものに○)

〔 敦賀港新規利用 ・ 別種の貨物 ・ 輸送形態の違う貨物 ・ 仕出し地仕向け地が違う貨物
 ・ その他協議の結果妥当と認められた貨物 〕

今回輸送ルート

・ トライアルの輸送ルートについて、生産地から消費地まで記入してください。

〔 輸出：国内生産地（市町村）→積出港（+積替港）→海外仕向港→最終仕向地（国）
 輸入：海外仕出地（国）→積出港（+積替港）→国内港→最終仕向地（市町村） 〕

品目名	繊維	
中国との輸出入	中国	<input checked="" type="checkbox"/> 中国以外 (該当するものを○で囲んでください)
ルート	輸出	<input checked="" type="checkbox"/> 輸入 (該当するものを○で囲んでください)
	韓国→釜山港→敦賀港→福井市内	
利用船社	高麗海運 (KMTC)	
特記事項	今回敦賀港を利用させていただく際のルートを記載	

これまでの利用ルート

・ (トライアル輸送に対し) これまで利用してきたルートや比較検討ルートを記入してください。

品目名	繊維	
ルート	輸出	<input checked="" type="checkbox"/> 輸入 (該当するものを○で囲んでください)
	韓国→釜山港→大阪港→福井市内	
利用船社	OOCL	
特記事項	敦賀港転換前のルートを記載	

敦賀港転換前のルートを記載

新規の取引等転換前のルートがない場合は【新規貨物】と記載